

2023年度 日本工学院専門学校											
放送芸術科											
特別講義 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	長濱和久			実務経験	有	職種	ディレクター/プロデューサー				
担当教員紹介											
長濱：放送業界で製作業務に従事していた ディレクター・プロデューサー											
授業概要											
通年のスケジュールが確保できず、なかなか学校に来ていただけない業界の一線で働く方々のお話を聞く。その業界の未来や、必要とされる人材についてなどの情報を得て、将来設計に役立てることが目的である。											
到達目標											
映像業界の現状を理解し将来の目標をより明確にする。											
授業方法											
講師が関わった映像や、パワーポイント資料を使いながら講義を進行する。											
成績評価方法											
成果発表 平常点	50% 50%	授業時間内に行われる発表方法、内容にて評価 積極的な授業参加度、授業態度を総合的に評価									
履修上の注意											
授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料配布											
回数	授業計画										
第1回	法務従事者①			契約書社会の実際と労働契約条項の知識							
第2回	法務従事者②			労働についての法規、権利の理解							
第3回	映像職の幅を知る①			機材リース、各種イベント映像などテレビ映画以外の映像関連職の知識①							
第4回	映像職の幅を知る②			機材リース、各種イベント映像などテレビ映画以外の映像関連職の知識②							
第5回	業界OBOG逆訪問⑦（プロデュース）			本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑦							

2023年度 日本工学院専門学校		
放送芸術科		
特別講義 4		
第6回	業界OBOG逆訪問⑧（web）	本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑧
第7回	業界OBOG逆訪問⑨（企業V）	本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑨
第8回	業界OBOG逆訪問⑩（音声）	本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑩
第9回	業界OBOG逆訪問⑪（MA）	本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑪
第10回	業界OBOG逆訪問⑫（特殊撮影）	本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑫